

香取の障がい者と雇用

～香取の年輪ネットワーク創り～

第18号（平成26年11月15日発行）

社会福祉法人ロザリオの聖母会
障害者就業・生活支援センター
香取就業センター

〒287-0101

千葉県香取市高萩1100-2

TEL 0478-79-6923

FAX 0478-75-1688

E-mail katori-sc@rosario.jp

第25回ロザリオ福祉まつり

第25回ロザリオ福祉まつりに出店しました。今年も※のぞみ会のメンバーみんなで協力してフランクフルト、輪投げ、物品販売を行いました。天気も良く、多くのお客様にご来場いただきました。みんなで準備から販売、片付けまで協力して行う事ができました。また、ボランティアの方々のご協力もあり、用意した品物は全て完売する事ができました。また来年も皆様のご来場をお待ちしております。

※のぞみ会…就職をしている障害のある方やこれから就職をしたいと思っている障害のある方等が月に1回程集まり、余暇活動や職場定着のための勉強会等を行っています。会員募集中ですので、興味のある方は、お気軽にご相談ください。



平成26年度 就労支援ネットワーク強化・充実事業 就業支援者養成セミナー 『精神障害のある方の就労支援について基礎編／実践編』

就業支援者養成セミナーを8月22日、9月12日に開催しました。第1回就業支援者養成セミナーでは、銚子こころクリニックの石上み子氏を講師としてお招きし、『精神障害のある方の就労支援（基礎編）』をテーマに、講義及びグループワークの形式で実施しました。石上氏には、病気の症状や特性への配慮等、具体事例を交えてご説明をいただきました。

第2回就業支援者養成セミナーでは、ひだクリニックの石井和子氏を講師としてお招きし、『精神障害のある方の就労支援（実践編）』をテーマに、講義とグループワークの形式で実施しました。精神障害のある方の就労支援について、より具体的に事例を挙げてお話をくださいました。グループワークでは、「精神障害のある方の強みに着目した就労支援」や「精神障害のある方に対する医療機関との連携」等の意見交換を行いました。

参加者の皆様からは、「講師のお話はとてもわかりやすく勉強になった」、「セミナーで学んだことを今後に活かしていきたい」とのご感想を多数いただく事ができました。

セミナーを通じて、障害のある方の支援に携わる者として、障害特性やその配慮事項の理解は必要ですが、“人を見る”、“人として関わる”という意識・姿勢を持つことが何よりも大切であるということに改めて感じた内容でした。私たちスタッフも今回のセミナーで学んだこと、考えたことを今後の就労支援に役立てていきたいと思っております。



平成26年度「本気の就活！ジョブガイダンス」

10月24日に行われる障害のある方の雇用促進就職面接会に向けて、香取就業センターでは、2週にわたりジョブガイダンスを開催しました。今年も就職し、働き続ける事を目標にしている求職者の皆様18名が参加しました。履歴書の書き方や求人票の見方、ビジネスマナー、面接の模擬練習を行い、面接会に向けて必要な事を学びました。

働きたいと思われている障害のある方々と企業の皆様との良い出会いがありますように、私たちも全力でサポート致します！



平成26年度 第2回障害のある方の雇用と就業に関する地域意見交換会

『障害者雇用を実現するために必要なこと』

～求められる気づきと対応～

平成26年11月13日に香取市小見川市民センターいぶき館にて、地域意見交換会を開催しました。企業事業主、当事者様、ご家族、就労支援機関、学校、行政、医療等に携わる方々、約70名にご参加をいただきました。

基調講演では、障がい者就業・雇用支援センター理事長の秦政様より、障害者雇用の事例を交え、障害者雇用のきっかけ、会社での雇用管理の方法や考え方について、今後の障害者雇用情勢等のお話をいただきました。シンポジウムでは、香取圏域で実際に障害者雇用を行っている企業様とそこで働く障害のある社員



の方に登壇いただきました。企業として、障害のある方を雇用をする上での不安、社内への働き掛け等をお話いただき、そこで働く障害のある従業員の方からは仕事をしての感想や想いをお話いただきました。香取圏域らしいアットホームな意見交換会となりました。参加者の皆さまからもたくさんの感想をいただき、ありがとうございました。

障がい者就業・雇用支援センター理事長の秦政様より、障害者雇用の事例を交え、障害者雇用のきっかけ、会社での雇用管理の方法や考え方について、今後の障害者雇用情勢等のお話をいただきました。シンポジウムでは、香取圏域で実際に障害者雇用を行っている企業様とそこで働く障害のある社員の方に登壇いただきました。企業として、障害のある方を雇用をする上での不安、社内への働き掛け等をお話いただき、そこで働く障害のある従業員の方からは仕事をしての感想や想いをお話いただきました。香取圏域らしいアットホームな意見交換会となりました。参加者の皆さまからもたくさんの感想をいただき、ありがとうございました。

障害者雇用の現場、そして仕事を長く続けていくためのキーワードとして「人」と「人」との繋がりが大切である事を改めて感じ学べた時間でした。



Information

香取就業センター一年末年始の営業日

本年も大変お世話になりました。皆様にとって良い1年でありましたでしょうか？来年も皆様にとって素敵な1年になりますように。今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

平成26年12月29日（月）～平成27年1月4日（日）

（平成27年1月5日（月）より営業開始致します）

《職員紹介
異動のお知らせ》
九月一日より生活支援担当者として三浦真理子が着任しました。また、十二月一日付で、立花 沙由里が香取障害者支援センターへ異動となりました。引き続きご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

《編集コラム》

「アピリンピック」

障害のある方々が日頃職場などで培った技能を競う大会です。職業能力の向上を図るとともに、企業や社会一般の人々に障害のある方々に対する理解と認識を深めてもらうことを目的として開催されています。国際アピリンピック年以外は、毎年、十月～十一月頃に行われています。今年、愛知県で十一月二十二日から行われます。

ちなみに、第一回大会は、昭和四七年に、「全国障害者技能競技大会」の名称で、当時の雇用促進事業団中央技能開発センター（現在の当機構ポテックセンター千葉）において開催しました。今年もたくさんの方々